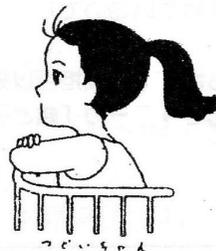


第15回 登校拒否・不登校問題 全国のつどいin埼玉



語り合おう 学び合おう 子どもたちをまん中に



絵・木村好一氏

わが子の登校拒否・不登校に
悩むお母さん・お父さん
ともに悩み心をくだしているみなさん
ここにはホッとできる場があります
語りあいつながりあいませんか

と き 2010年8月28日(土)～29日(日)

ところ ナチュラルファームシティ農園ホテル

(埼玉県秩父市上宮地町上の台5911-1 電話 0494-22-2000)

受付11時30分～／開会12時30分

全体会 記念講演「私は私でいたい～命の光を輝かせるために～」

松崎運之助 さん (元夜間中学教師)

主催 登校拒否・不登校問題全国連絡会

第15回登校拒否・不登校問題全国のつどいin埼玉実行委員会

後援 埼玉県教育委員会 秩父市教育委員会 小鹿野町教育委員会 皆野町教育委員会

横瀬町教育委員会 小川町 読売新聞さいたま支局 朝日新聞さいたま総局

毎日新聞さいたま支局 東京新聞さいたま支社 埼玉新聞社 ほか申請中

●問い合わせ先 実行委員会事務局

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-24 さいたま教育文化研究所内

事務局直通電話：090-5797-2651 (平日13時～19時) FAX：(048)834-3167

電子メール：tsudoj@tsuyukusa.sakura.ne.jp

URL：http://tsuyukusa.sakura.ne.jp/

日程

8月	11:30	12:30	13:15	14:35	15:15	17:15	18:30	20:30
28日 (土)	受付	はじめの つどい	記念 講演	休憩 移動	分科会	休憩 移動	大交流会	各種 交流会
					基礎講座			
					15:15	17:00		
29日 (日)	分科会	昼食	分科会	休憩 移動	おわりの つどい			
	9:00	12:00	13:00	15:00	15:30	16:00		

28日(土)

◇はじめのつどい ◇12:30～

☆オープニング 秩父屋台囃子 (演奏 太鼓大好き どこんこクラブ)

☆記念講演13:15～14:35

松崎運之助 さん (元夜間中学教師)

私は私でいたい～命の光を輝かせるために～

松崎さんは、夜間中学を舞台にして生きること学ぶことの意味を問いかけた山田洋次監督の映画「学校」(1993年)の主人公のモデルの一人です。著書に『夜間中学があります!』2002年、『母からの贈りもの』1999年、『幸せになるための学校』1996年、ほか

◇基礎講座 ◇ 15:15～17:00

1 「家庭で」 講師・小柳恵子さん (さいたま教育文化研究所相談員)

親は「その時」どうしたらいいのでしょうか。どう考えたらいいのでしょうか。そして、担任の先生や学校とどうかかわったらいいのでしょうか。

2 「学校で」 講師・片岡洋子さん (千葉大学教授)

学級に子どもが来なくなると教師は立ち止まります。休みがち子ども・別室登校の子ども。心が見えない。親の思いもわからない。教師は自分自身と子ども・親とどう向き合うのでしょうか。

29日(日)

◇おわりのつどい◇15:30～16:00

登校拒否・不登校問題全国連絡会

「苦しそうな顔で眠るわが子。起きると悪態をつく。…どうしてこんなにつらいのか」親も子も重いテーマを背負いながら、ようやくたどりつきました。

ありのままに思いを語りあえる。…わが子のこと、学校のこと、そして子どもたちの未来、社会のこと。

全国連絡会は、ひとりぼっちで悩む人をなくそうと1995年に発足しました。

親、教師、専門家、研究者、また個人、団体を問わず、加入を呼びかけています。

第14回 in 岩手 参加者の声

- ◎ 同じ思いをもった人たちが集まり、ひとりひとりの言葉をうんうんうなずきながら聴きました。
- ◎ ただ泣くしかなかった自分でしたが、少し気持ちが楽になりました。
- ◎ 若者の気持ちの奥をわかることが出来ました。
- ◎ 初対面なのに話が出来るのは「つどい」のよいところだと感じました。

◇ 分科会 ◇ 28日(土)15:15~17:15/29日(日)9:00~15:00

①小学生の登校拒否・不登校

幼稚園・保育園(所)への行きしぶり、入学早々の登校しぶりや学年途中で行きにくくなった子どもが増えています。いじめがきっかけになる場合もあります。休んでしまうと長引かないかと心配になります。親と子のかかわり、学校とのかかわりなどについて語り合しましょう。

②中学生の登校拒否・不登校

学校生活の変化へのとまどいや息苦しさ、思春期特有の心の揺れ、友達や先生とのかかわり、進路のことなどがいっそう子どもの悩みを深めています。子どもの思い、親と子のかかわり、学校とのかかわりなどについて語り合しましょう。

③高校生の登校拒否・不登校

高校での登校拒否・不登校は中退につながる場合があります。一方、中学まで学校に行けなかった子どもが、高校生活の中で自分と向き合えるようにもなります。将来への不安、生き方などどう関わればいいのか。さまざまな高校教育のあり方についても語り合しましょう。

④障がいがある子どもの登校拒否・不登校

子どもに障がいがある、または、あるかもしれないと悩んでいる親と教師、関係者が交流しましょう。発達障がい(高機能自閉症、アスペルガー症候群、ADHD、LDなど)についても、専門家を交えて、悩みや不安を出し合しましょう。

⑤学校とのかかわり・学校づくり

子どもの成長・発達を見つめ学校に行けない、行きづらい子どもを支えるために、親や教師は何かできるでしょうか。ともに手をつなぎ、子どもが主人公の学校を作っていくにはどうすればいいのか、語り合しましょう。

※一部の分科会は、秩父教育会館を使用します。

⑥青年(成年)期をともに生きる

A 義務教育を終えると、学校の「しばり」から解かれる一方、どこにも所属しない不安があります。10代後半からの思いや悩みをどう受け止めるかを語り合しましょう。

B 人や社会とのかかわりに困難を抱えていたり、いわゆる「社会的ひきこもり」といわれる青年期・成人期の本人・家族の悩みを語り合しましょう。

⑦さまざまな進路・自立に向か

学校に行けなくなると、進学や就職、将来の生活まで閉ざされてしまうのではと不安になります。自分をじっくり見つめることも、自立への大切な営みではないでしょうか。自立とは? さまざまな進路とは? たっぷり語り合しましょう。

⑧居場所とは

A 学齢期の子どもが安心できる居場所とは? 行政の適応指導教室のあり方なども含め、子どもや親の願いに応えられる居場所について語り合しましょう。

B 青年が安心して集まり交流できる「場」とは? 自立に向けてどんな支援や援助体制が求められているのでしょうか。また親には何ができるのでしょうか。行政への働きかけなど、それぞれの経験を語り合しましょう。

⑨親・家族の役割と家庭づくり

子どもの成長・自立を支える最大の援助者は親です。家庭が安心できる場になると、子どもは落ち着きを取り戻します。親の生き方や価値観が問われることもあります。親や家族はどう子どもを見守ればよいのでしょうか。交流し、語り合しましょう。

⑩手をつなぐ輪を広げて

我が子の登校拒否・不登校に悩む親たちが、地域でどう手をつないでいけばいいのでしょうか。「親の会」の活動のあり方は? 地域の「親の会」と相談機関や学校・行政とのかかわり、専門家との連携などについても語り合しましょう。

⑪医療・福祉とのかかわり

いつもと少し様子が違う、気にかかる行動があるなど、医療的なケアが必要ではないかと思う場合、どのように対応し、どんな相談・援助を求めればいいのでしょうか。専門家を交えて語り合しましょう。

⑫登校拒否・不登校と「非行」

「学校に行けない」「行きたくない」「居場所がない」「学校が入れてくれない」など、息苦しさを「非行」という行動で表現する子どもたちの心の叫びをどう受け止め、どうかかわっていけばいいのでしょうか。「信じて待つ」とは… 家庭・学校・親の会・その他の機関との連携についても語り合しましょう。

☆ 当事者・青年・子どもたちのひろば ☆

28日(土)11:30~17:15

29日(日)9:00~15:00

あそびのひろば

みんなであそびましょう!

おしゃべりのひろば

いろんな思いを出し合えたらいいね
聞いているだけでもOK!

ゆったりいこいのひろば

のんびりゆったり、何をして
もOK!
ほっとできたらいいね

☆ギャラリー こいな 8月28日(土)11:30~17:15/29日(日)9:00~15:00

ゆっくりしたいな、休憩をとりたいな、自分の時間を過ごしたいな … そんなとき、いつでも気軽に寄ってください。

絵・イラスト・写真・漫画・詩など…展示希望の方はお問い合わせください。

◇大交流会(夕食会) 8月28日(土)18:30~

「つどい」参加者が一堂に会し、食事をしながら楽しく交流できるひとときです。

各都道府県の参加者紹介もあります。たくさんのお会いが待っていますよ！

◇各種交流会 大交流会後20:30頃~

大交流会の後は、父親の交流会、青年の交流会、教職員の交流会、分科会で知り合った人との交流会、各県の交流会など、初めてでも気軽に参加できる交流会がいっぱい。

費用

参加費 (18歳以下無料)

両日参加 4,000円 (青年・学生2,500円)

一日参加 3,000円 (青年・学生1,500円)

宿泊費 (1泊2食付・大交流会費込み)

おとな (中学生以上) 11,700円

子ども (小学生以下) 8,300円

※食事布団とも不要の幼児は無料

29日の弁当 (お茶付) 1,000円

宿泊しない方の大交流会費

※宿泊の方は宿泊費に含まれています

おとな 5,200円 子ども 3,000円

28日おにぎり弁当(お茶付) 500円

27日前泊・29日後泊(ご希望の方)

2食付おとな 9,600円 子ども 6,800円

(例)全日程参加の場合(おとな) 参加費4,000円
+宿泊費11,700円+弁当2食1,500円=17,200円

参加申込み

参加申込み用のゆうちょ振替払込用紙 **1人1枚ずつ** を使ってお申し込みください。家族で参加の場合も1人につき1枚でお願いします。(払込手数料はご負担ください。)

所定の振替払込用紙がない場合は、実行委員会事務局にご連絡いただければお送りします。申込みが済んだ方には、後日、参加証と詳しいご案内をお送りします。

☆食事布団とも不要の幼児については、親の払込用紙に名前をお書き添えください。

☆保育をご希望の方は、払込用紙の申込み欄にご記入ください。

☆27日前泊・29日後泊をご希望の方は、払込用紙の申込み欄にご記入ください。

..... ◇

※申込み多数の場合には、宿泊が近隣のホテルになることがあります。

※参加取消しの場合、ホテルとの関係でキャンセル料をいただくことがあります。

★申込みはお早めにお願いします。

参加証は8月中旬に発送の予定です。

交通アクセス

●鉄道 池袋駅から西武鉄道で西武秩父駅

熊谷駅から秩父鉄道で秩父駅

(各駅からタクシー約10分/開会時には送迎バス)

●自動車 関越自動車道花園インターから

国道140号線 (皆野寄居有料バイパス経由)

問い合わせ先…実行委員会事務局

事務局直通電話：090-5797-2651

(平日13時-19時)

tsudoj@tsuyukusa.sakura.ne.jp